



## Message from the Conference Chairman

FORUM2013 Conference Chairman & Founder Professor

**森山 新 教授**

お茶の水女子大学グローバル教育センター長

3.11東日本大震災から3年の歳月が経った。復興は少しずつ進んではいるものの、まだ十分と言うにはほど遠く、さらに速度を上げて復興に取り組みなければならぬことを痛感する。そのような中、我々の国際学生フォーラムもまた、グローバル人材育成推進事業と日本学生支援機構(JASSO)の支援を受けながら、第3回のフォーラムを開催することができた。今年はこれまでのような本学での開催に加え、初めて海外の地でも開催を果たし、復興のともしびを絶やさず、拡大・発展するための機会を持つことができた。

2月16日から26日には本学の14名の学生と、越智貴子先生と私の2名の教員とがアメリカ・ヴァッサーの地を訪れ、国際学生フォーラムを開催した。さらに3.11をはさむ3月8日から17日には、今度は7大学から14名の学生とチェンマイ大学の中井仙丈先生、大連理工大学の王冲先生を本学に招き、フォーラムが開催された。

このように世界的な大惨事に対し、世界の学生たちが自国、他国といった国の壁を越えて、グローバルな心で一同に会し、震災復興と国際連携のために話し合いと交流の場を持てたことの意義は大きい。

今日世界は日々グローバル化しているが、そのような中、我々の心は今もなお国の壁、ナショナリズムを越えられずにおり、それ故に世界の至る所で対立が耐えない。本フォーラムは東日本大震災の惨事をきっかけに始まったイベントである。かつてヨーロッ

パが二度の世界大戦を経験した後に、二度とこのような惨事を繰り返すまいと、地域共同体建設に着手した。一方欧州協議会は、近年、ヨーロッパのアイデンティ形成のために複言語・複文化教育という理念を打ち出した。我々もまた、教育の力こそが偏狭なナショナリズムを乗り越え心のグローバル化をもたらしてくれることを信じ、このようなフォーラムを開催している。このフォーラムに集まった世界の学生たちが、心をつなげて世界の大惨事に心を痛めながら、心のグローバル化を果たし、将来、世界に共生を実現してくれるリーダーシップを発揮してほしいと切に願うものである。

本報告書は、2月の米国と3月の日本で開催された国際学生フォーラムの内容を紹介している。フォーラムに参加したみなさんはもちろんのこと、残念ながら参加できなかったMMCC(多言語・多文化サイバーコンソーシアム)の8大学のみなさんにもこの報告書を読んでいただければ幸いである。

最後に2回のイベントの開催から報告書の作成に至るまでだれよりも尽力された越智貴子先生、本学のグローバル教育センター、グローバル人材育成推進センター、グローバル文化学環、国際交流チームの方々に心から感謝を表したい。また2月にアメリカ、ヴァッサーの地を訪れた際、我々のために様々な準備をし、暖かく迎えてくださったヴァッサーの土屋浩美先生をはじめとした諸先生方と学生の皆さん、さらにはMMCCの大学の諸先生方、学生の皆さんに、この場を借りて感謝の意を表したい。



## 1. 参加大学

カレル大学(チェコ)

チェンマイ大学(タイ)

大連理工大学(中国)

釜山外国語大学(韓国)

ボン大学(ドイツ)

ワルシャワ大学(ポーランド)

ヴァッサー大学(アメリカ)

お茶の水女子大学(日本)

Charles University (Czech)

Chiang Mai University (Thailand)

Dalian University of Technology (China)

Pusan University of Foreign Studies (Korea)

The University of Bonn (Germany)

The University of Warsaw (Poland)

Vassar College (U.S.A)

Ochanomizu University (Japan)

## 2. 主催及び担当教員

### グローバル教育センター

森山 新 (Moriyama Shin)

越智 貴子 (Ochi Takako)

グローバル教育センター長

グローバル教育センターアソシエイト・フェロー

### 3. 日程

3月8日(土)

海外学生来日

チェックイン(大山寮、大塚宿舎)

3月9日(日)

キャンパスツアー

ワーキングランチ

防災体験

- 10:00AM  
キャンパスツアー
- 12:00PM  
「リバネスカフェ」(四ッ谷)でワーキングランチ
- 3:00PM  
防災体験@池袋防災館



3月10日(月)

<企画1>

ヴァッサー大学国際学生フォーラム

参加者パネル発表

& パネルディスカッション

基調講演: 西山 教行 教授(京都大学)

Dr. Albrecht Rothacher

(駐日欧州連合代表部政治・経済部公使参事官)



3月11日(火)

震災関連学外イベント参加

- 10:00AM  
農林水産省見学
- 12:30PM  
日比谷公園イベント「Peace On Earth」
- 3:40PM  
六本木ヒルズ大屋根プラザ展示



3月12日(水)

テレビ会議(モナシュ大学)



3月13日(木)

<企画2>世界8大学合同国際フォーラム



3月14日(金)

フェアウェルパーティ

3月15日(土)/16日(日)

自由研修

3月17日(月)

帰国





#### 4. 海外参加者

Charles University

Charles University

Chiang Mai University

Chiang Mai University

Dalian University of Technology

Dalian University of Technology

Busan University of Foreign Studies

Busan University of Foreign Studies

The University of Bonn

The University of Bonn

The University of Warsaw

The University of Warsaw

Vassar College

Vassar College

Aslková Henrieta

Spirochová Kateina

Yaisan Apisit

Yangfueang Prapassorn

Cao Xiaobo

Li Jin Mei

Bak Hw A Jeong

Kim Jungmin

Bender Anastasia

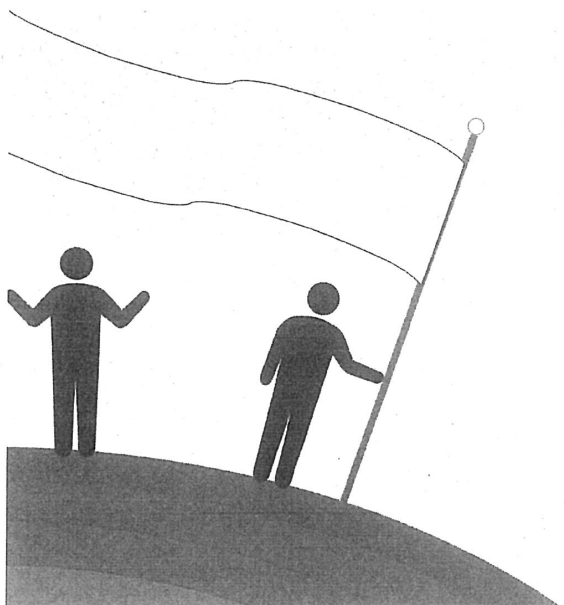
Kruger Lrina

Smigielska Magdaiena Latarzyna

Malinowska Larolina Anna

Ichizawa Maria

Chen Yin



## 5. 本学学生スタッフ 氏名は非公開

生活科学部・食物栄養  
 文教育学部・言語文化  
 生活科学部・食物栄養  
 生活科学部・食物栄養  
 生活科学部・食物栄養  
 文教育学部・人間社会  
 文教育学部(グロ文)  
 文教育学部(グロ文)  
 理学部・情報  
 文教育学部(グロ文)  
 文教育学部日研生  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・言語文化  
 理学部・生物  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・英文  
 文教育学部・言語文化

文教育学部・人文  
 文教育学部・人文  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・英文  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・言語文化  
 生活科学部・人間生活  
 文教育学部・人文  
 文教育学部(グロ文)  
 文教育学部(グロ文)  
 文教育学部・英文  
 文教育学部・英文  
 生活科学部・食物栄養  
 文教育学部・英文  
 文教育学部・人文  
 文教育学部・人間社会  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・言語文化  
 文教育学部・人文